

地域公共交通確保維持改善事業(新モビリティサービス推進事業)・事業評価総括表

令和6年2月28日
北海道運輸局

評価対象事業名：令和4年度 混雑情報提供システム導入支援事業

①補助事業者	②事業概要	補助事業者における事業評価結果			地方運輸局等における 二次評価結果	備考	
		③事業実施の適切性	④目標・効果の達成状況	⑤事業の今後の改善点	評価結果		
阿寒バス株式会社	<p>(事業実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTFS-RTを整備し、遅延データ可視化サービスを提供する。 ・乗降センサシステムを10両に取り付けし、混雑度可視化サービスを提供する。 <p>(結果の概要)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTFS-RTを整備し、遅延データサービスを開始した。 ・乗降センサーカメラを10両に搭載し、混雑度可視化サービスを開始した。 	A	計画どおりGTFS-RTの整備、乗降センサシステムを設置し、遅延データ可視化サービスと混雑度可視化サービスを開始した。	B	<p>利用者への遅延情報の提供は開始できたものの、混雑情報閲覧数は目標である1日5件、1ヶ月(平日)100件には至っていない。</p> <p>自社HPでの遅延データ可視化サービスのPRを強化する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価のとおり、事業は計画どおり実施された。 ・混雑情報を活用し、効率的な運行を図るとともに、引き続き利用者への周知を行うことで、利用者利便の向上を図ることを期待する。 	